

令和 5 年 3 月 23 日 農業資材審議会農薬分科会（第 35 回）資料

有効成分ピリダクロメチルを含有する申請農薬の使用者安全性に係る試験結果概要

1. ワイルドカード（ピリダクロメチル 35.0 %水和剤）

（1）毒性について

表：ピリダクロメチル原体の急性毒性試験の結果概要

試験	動物種	結果概要
急性経口毒性	SD ラット	LD ₅₀ 雌：>2,000 mg/kg 体重 毒性徴候なし
急性経皮毒性	SD ラット	LD ₅₀ 雌雄：>2,000 mg/kg 体重 毒性徴候なし
急性吸入毒性	SD ラット	LC ₅₀ 雌雄：>5.45 mg/L 毒性徴候なし
皮膚刺激性	NZW ウサギ	軽度の刺激性
眼刺激性	NZW ウサギ	軽度の刺激性
皮膚感作性 (Maximization 法)	Hartley モルモット	陽性

表：ワイルドカードの急性毒性試験の結果概要

試験	動物種	結果概要
急性経口毒性	SD ラット	LD ₅₀ 雌：>2,000 mg/kg 体重 毒性徴候なし
急性経皮毒性	SD ラット	LD ₅₀ 雌雄：>2,000 mg/kg 体重 毒性徴候なし
皮膚刺激性	日本白色種ウサギ	刺激性なし
眼刺激性	日本白色種ウサギ	刺激性なし
皮膚感作性(Buehler 法)	Hartley モルモット	感作性なし

（2）使用時の注意事項について

ワイルドカードを用いた急性経口毒性試験（ラット）における半数致死量（LD₅₀）は>2,000 mg/kg 体重であることから、急性経口毒性に係る注意事項の記載は必要ないと判断した。

ワイルドカードを用いた急性経皮毒性試験（ラット）における LD₅₀ は >2,000 mg/kg 体重であり、供試動物に毒性徴候が認められなかったことから、急性経皮毒性に係る注意事項の記載は必要ないと判断した。

ピリダクロメチル原体を用いた急性吸入毒性試験（ラット）における半数致死濃度（LC₅₀）は>5.45 mg/L であり、供試動物に毒性徴候が認められなかったこと

から、急性吸入毒性に係る注意事項の記載は必要ないと判断した。

ワイルドカードを用いた皮膚刺激性試験（ウサギ）の結果は刺激性なしであったことから、皮膚刺激性に係る注意事項の記載は必要ないと判断した。

ワイルドカードを用いた眼刺激性試験（ウサギ）の結果は刺激性なしであったことから、眼刺激性に係る注意事項の記載は必要ないと判断した。

ピリダクロメチル原体を用いた皮膚感作性試験（モルモット）の結果は陽性であった。ワイルドカードを用いた皮膚感作性試験（モルモット）の結果は陰性であったが、原体の皮膚感作性試験において陽性の皮膚反応が認められた（陽性率 70%）ことから、かぶれやすい体質の人への注意に関する注意事項の記載が必要であると判断した。

以上の結果から、使用時安全に係る注意事項（農薬登録申請書第 8 項 人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法）は、次のとおりと判断した。

かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

これらの内容は、令和 4 年 12 月 8 日に開催された独立行政法人農林水産消費安全技術センター農薬使用時安全性検討会において了承された。

(URL : http://www.acis.famic.go.jp/shinsei/gijigaiyou/shiyoujiR4_1.pdf)